

公益財団法人 仁科記念財団
平成 25 年度 事業報告書

公益財団法人仁科記念財団の公益目的事業は、定款第 4 条に掲げられている通り、広い意味の原子物理学およびその応用に関する研究において (1) きわめて優秀な成果を収めた者に対する仁科記念賞など褒賞の授与 (2) 内外著名研究者による仁科記念講演会など学術的交流・集会の開催 (3) 歴史的資料・図書などの発掘・研究・保存・公開のための仁科記念室の運営 (4) 知識および思想の普及啓発のための出版物刊行などの活動 (5) 優秀な人材の海外への派遣および外国からの受け入れの助成である。

平成 25 年度は、以下の公益目的事業を行った。

1. 仁科記念賞

仁科記念賞は、広い意味での原子物理学およびその応用に関して顕著な業績をあげた比較的若い研究者に授けられる賞で、当財団創設の 1955 年以来、毎年数名の将来性豊かな研究者に授与されてきた。これまでの受賞者の総数は 175 名となり、その中からは、ノーベル物理学賞受賞者 4 名、文化勲章受章者・文化功労者 17 名、恩賜賞・日本学士院賞受賞者 28 名をはじめ、国内外で著名な賞に輝いた受賞者が多く、研究者社会において仁科記念賞の価値と名誉は広く認められている。

仁科記念賞規程では、① 6 月 1 日から 8 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページ、日本物理学会誌、日本化学会誌等に、仁科記念賞候補者募集要項を公表するとともに、広く学識者からの推薦を公募し ② 授賞件数は 3 件以内 ③ 選考は選考委員会で行い受賞者には、賞状、賞牌と 1 件当たり 500 千円の副賞を授ける ④ 選考結果は理事会の承認を得た後すみやかに新聞紙上等に公表 ⑤ 授賞式は仁科芳雄博士の誕生日の 12 月 6 日に、これまでの受賞者、選考委員、運営諮問委員、助言委員、顧問、評議員、役員の参加する研究交流の場で行うこととしている。

平成 25 年度第 59 回仁科記念賞もこの規程の通り選考が行われた。今年度は 10 件の推薦があり、選考委員会（藤川和男委員長他 13 名）において各候補者について慎重に審議した結果、次の 3 件に授与することとした。この結果は平成 25 年 10 月 31 日に開催された第 8 回理事会において承認され、11 月 7 日新聞発表を行った。授賞式は平成 25 年 12 月 6 日（木）東京會館にて執り行われた。

- ・受賞者：香取秀俊（東京大学大学院工学系研究科教授、理化学研究所主任研究員）
業績題目：光格子時計の発明
- ・受賞者：高橋義朗（京都大学大学院理学研究科教授）
業績題目：イッテルビウム超低温量子系の創出
- ・受賞者：近藤敬比古（高エネルギー加速器研究機構特別教授）

小林富雄（東京大学素粒子物理国際研究センター教授）

浅井祥仁（東京大学大学院理学系研究科教授）

業績題目：ヒッグス粒子発見に対する貢献

2. 仁科記念講演会

仁科記念講演会は、当財団創立以来の重要な事業で、社会に原子物理学の真髄を啓発するため、50年以上にわたって一般の参加を得て開催されてきている。

今年度は、量子論の一世紀に因んだ第59回仁科記念講演会が開催された。

○第59回定例仁科記念講演

日 時：平成25年12月6日（金）15:00～17:00

場 所：お茶の水女子大学理学部3号館701号室

主 催：仁科記念財団

共 催：お茶の水女子大学

後 援：日本アイソトープ協会

挨拶：小林 誠（仁科記念財団理事長）

河村哲也（お茶の水女子大学理事・副学長）

講 師：江沢 洋（学習院大学名誉教授）

題 目：「ボーアの原子模型—革命からの百年」

講 師：根本香絵（国立情報学研究所教授）

題 目：「21世紀の量子情報科学」

参加者：約90名

講演録がNKZシリーズとして刊行される予定。

3. 仁科記念室

(1) 資料の提供

- ・読売新聞が連載「昭和時代」の「第4部 敗戦・占領・独立（1945～54年）」に人物抄「ノーベル賞科学者を育成 仁科芳雄」を2014年3月22日朝刊に掲載。

(2) 見学者

- ・団体の見学：岡山県里庄町中学生（9名）他

日時：平成25年7月31日 午後1時～3時

見学会名：「仁科芳雄博士の足跡を訪ねて」

主催者：里庄中学校、科学振興仁科財団、里庄町

目的：仁科博士の出身地の岡山県里庄町で選抜された中学生を対象にした

「仁科博士の足跡をたどる国内・海外研修の旅」の一環

- ・団体の見学：理化学研究所主任研究員OB7名

- ・個人の見学：丹羽秀樹文部科学大臣政務官他、団体見学を含め約 50 名の見学があった。

(3) 資料の整理

- ・6月14日理研広報室長他3名が財団を訪れ、仁科記念室の保管・公開について意見を交換した。
- ・資料保存器材(株)による「仁科ノート」、「敵性情報」、書簡等の洗浄、脱酸処理が完了した。
- ・12月24日、日本アイソトープ協会管理本部長から協会5号館2階の部屋の使用許可に関する申し合わせ書を受領。同室を仁科記念室史料保管室として使用できるようになった。仁科記念室運営予算にて同室の改修とキャビネットの設置を行った。

(4) 資料の譲り受け

- ・仁科浩二郎運営諮問委員より「昭和史の天皇」(読売新聞社刊)全30巻(横山スミ氏蔵書)が寄贈された。
- ・2014年3月18日、長島要一コペンハーゲン大学教授より、1937年に仁科博士の招聘で来日したN. Bohrが撮影した8mm映画(N. Bohr文書館所蔵)のCDを受領した。その直後に仁科記念室にて1973年にA. Bohrが来日して仁科記念財団に寄贈した同フィルム2巻が発見された。

4. 研究関連等の出版

- ・NKZ No.54 第2回仁科記念シンポジウム「アイソトープ科学の最前線」講演録 原子力と仁科博士：江沢 洋、井戸達雄、初田哲男(2013年4月)
- ・仁科記念財団案内(2013年6月)

5. 研究者の海外派遣・招聘

本財団は、若手研究者の海外派遣・招聘事業に替わる新たな支援事業として、平成24年度にアジアの若手研究者を奮励鼓舞する「Nishina Asia Award」を創設した。

Nishina Asia Awardは、アジア地域できわめて優秀な成果を収めた日本以外のアジア国籍の若手研究者を毎年1名選考して、賞状と賞牌および賞金400千円を仁科記念賞授賞式場で授与し、さらに授賞式の前約2週間、わが国研究者との研究交流を助成するという事業で、これを研究者の海外派遣・招聘事業予算で実施する。選考はNishina Asia Award規程に則り当該選考委員会(江口 徹委員長他11名)で行い、選考結果は理事長の承認を得て9月初旬には受賞者に通知される。

第1回となる2013年Nishina Asia Awardは、平成25年1月1日から3月31日の3ヶ月間、当財団ホームページに候補者募集要項を公表するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、21件(中国8件、韓国5件、台湾2件、ベトナム2件、インド2件、シンガポール1件、マレーシア1件)の応募があり、選考の結果、「重力理論と

流体理論の対応についての研究」の業績で、Tata Institute of Fundamental Research の Dr. Shiraz Minwalla 教授（インド国籍）に授与することに決定した。平成 26 年 3 月 6 日に東京大学小柴ホールにて授賞式と受賞講演会が開催された。講演会は引き続き、東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構、京都大学基礎物理研究所でも開催された。授賞の広報は、本財団ホームページ、Association of Asia Pacific Physical Societies (AAPPS) の Bulletin および仁科記念賞の新聞発表において行われた。

第 2 回 2014 年 Nishina Asia Award は、平成 26 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の 3 ヶ月間、当財団ホームページおよび AAPPS の Bulletin 上に候補者募集要項を掲示するとともに、広く世界の学識者からの推薦を公募した結果、5 件（中国 2 件、韓国 2 件、台湾 1 件）の応募があった。

6. 賛助会員

平成 25 年度の賛助会員数は 10 法人、2 個人。

7. 会議の開催

平成 25 年度に開催した評議員会、理事会、選考委員会、運営会議・運営諮問委員会の開催日時、出席者、議事は以下の通り。開催場所はすべて日本アイソトープ協会会議室。

(1) 評議員会

1) 第 1 回役員等候補選定小委員会

日時：平成 25 年 5 月 27 日 16:00～17:00

出席評議員：郷通子、佐藤勝彦、伊達宗行評議員

欠席評議員：山崎敏光評議員

出席理事：小林誠理事長、矢野安重常務理事

議事：第 3 回定時評議委員会に諮る①次期理事および監事の選定②評議員の補充の原案を決定した。

2) 第 3 回（定時）

日時：平成 25 年 6 月 13 日 11:00～13:00

出席評議員：有本建男、郷通子、高橋真理子、伊達宗行、廣田榮治、宮沢弘成、山崎敏光評議員

欠席評議員：川路紳治、佐藤勝彦、鈴木厚人、中原恒雄、吉田庄一郎評議員

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

出席理事：小林誠理事長、矢野安重常務理事

議事：①平成 24 年度事業報告書および決算書が原案通り承認された②次期理事として小林誠理事長、鈴木増雄常務理事、矢野安重常務理事、山田作衛常務理事、秋光純理事、江澤洋理事、田畑米穂理事、仁科雄一郎理事を重任、家泰弘氏と永宮正治氏を新任、次期監事として荒船次郎監事、池田長生監事を重任、評議員の補充として西村純氏を新任とすることが承認された③矢野安重

常務理事を常勤とし報酬を月額 100,000 円とすることが了承された④平成 25 年の会計監査人として宮田芳直公認会計士が重任された。

3) 定款第 25 条第 3 項に基づくメールによる決議

日時：平成 25 年 6 月 27 日

議事：評議員全員の同意により、故玉木英彦仁科記念財団常務理事からの遺言による寄付の譲り受けを了承した。

(2) 理事会

1) 第 6 回

日時：平成 25 年 5 月 22 日 17:00～18:00

出席理事：秋光純、江澤洋、小林誠、鈴木増雄、田畑米穂、仁科雄一郎、西村純、矢野安重、山田作衛理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議事：①平成 24 年度事業報告書および決算書（案）が承認され、第 3 回定時評議員会に諮ることとした②第 3 回定時評議員会を平成 25 年 6 月 13 日 11:00 より日本アイソトープ協会第 3 会議室にて開催することとした。

2) 第 7 回

日時：平成 25 年 6 月 14 日 13:00～14:00

出席理事：家泰弘、江澤洋、小林誠、鈴木増雄、田畑米穂、仁科雄一郎、矢野安重、山田作衛理事

欠席理事：秋光純、永宮正治理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議事：①小林誠理事長、鈴木増雄常務理事、矢野安重常務理事、山田作衛常務理事の重任が了承された②顧問、運営諮問委員および委員長、助言委員および委員長の重任が承認された。但し、家泰弘、永宮正治運営諮問委員は理事に就任のため除外、外村彰、金森順次郎、星野英一、前田勝之助助言委員はご逝去のため除外。

3) 第 8 回

日時：平成 25 年 10 月 31 日 17:00～18:00

出席理事：家泰弘、江澤洋、小林誠、鈴木増雄、永宮正治、仁科雄一郎、矢野安重、山田作衛理事

欠席理事：秋光純、田畑米穂理事

出席監事：池田長生監事

欠席監事：荒船次郎監事

出席選考委員：藤川和男委員長

議事：①平成 25 年度仁科記念賞受賞者は選考委員会提案の通りとすることを決定した。

4) 第 9 回

日時：平成 26 年 3 月 12 日 17：30～18：30

出席理事：家泰弘、江澤洋、小林誠、鈴木増雄、田畑米穂、永宮正治、仁科雄一郎、
矢野安重、山田作衛理事

欠席理事：秋光純理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議事：①平成 26 年度事業計画書および収支予算書を承認した②特定資産を 150 万円取り崩すことを承認した③仁科記念賞選考委員のうち平成 26 年 3 月 31 日で任期満了となる秋光委員の後任として北岡良雄大阪大学基礎工学研究科教授、安藤委員の後任として川上則雄京都大学理学部物理教授、高崎委員の後任として西川公一郎前高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所長、小山委員の後任として中畑雅行東京大学宇宙線研究所教授を仁科記念賞選考委員として選任することを承認した。尚、任期は、平成 26 年 4 月 1 日より平成 28 年 3 月 31 日まで④平成 25 年 4 月 1 日付で運営諮問委員を辞して理事に就任した家理事と永宮理事の後任として、伊藤公孝自然科学研究機構核融合科学研究所教授、十倉好紀理化学研究所創発物性科学研究センター長、須藤靖東京大学大学院理学研究科教授を運営諮問委員として補充することを承認した。尚、任期は、平成 26 年 4 月 1 日より平成 28 年 3 月 31 日まで⑤故玉木英彦先生（元仁科記念財団常務理事）からの遺贈寄付金 65,632,232 円を、定款第 4 条に謳う当財団公益目的事業の執行に限定した準備資金として、定款第 7 条第 3 項に定める特定資産に繰り入れることを承認した。

(3) 仁科記念賞選考委員会

1) 選考小委員会

日時：平成 25 年 9 月 9 日 15：00～17：00

出席委員：藤川和男委員長、選考小委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄理事

2) 第 1 回

日時：平成 25 年 9 月 30 日 17：00～21：00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重理事

3) 第 2 回

日時：平成 25 年 10 月 18 日 17：00～21：00

出席委員：藤川和男委員長、選考委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重理事

議題；①平成 25 年度仁科記念賞受賞者の選考委員会案を決定した。

(4) Nishina Asia Award 選考委員会

1) 選考小委員会

日時：平成 25 年 4 月 8 日 17:00～19:00

出席委員：江口徹委員長、選考小委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄理事

2) 第 1 回

日時：平成 25 年 6 月 11 日 17:00～20:00

出席委員：江口徹委員長、選考委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重理事

3) 第 2 回

日時：平成 25 年 7 月 2 日 17:00～21:00

出席委員：江口徹委員長、選考委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重理事

議題；①第 1 回 2013 Nishina Asia Award 受賞者の選考委員会案を決定した。

(5) 運営会議・運営諮問委員会

1) 第 1 回

日時：平成 25 年 4 月 24 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、江口徹、永宮正治、仁科浩二郎、早野龍五
委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、江澤洋、仁科雄一郎、西村純
理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①第 3 回評議員会に諮る平成 24 年度事業報告および決算書の理事長案につ
いて②平成 25 年度仁科記念講演会「ニールス・ボーアの原子模型提唱 100
周年」の開催企画について

2) 第 2 回

日時：平成 25 年 5 月 22 日 18:00～19:00

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、家泰弘、仁科浩二郎委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、秋光純、江澤洋、田畑米穂、
西村純理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議題：①平成 25 年度仁科記念講演会「ニールス・ボーアの原子模型提唱 100 周年」
の開催企画について②故玉木英彦先生からの遺贈寄付の取り扱いについて
③1961 年に財団が作成した乗鞍観測所のビデオを東大宇宙線研究所から公
開することを了承した

3) 第 3 回

日時：平成 25 年 6 月 26 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、仁科浩二郎委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、秋光純、家泰弘、江澤洋、
田畑米穂理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議題：①平成 25 年度仁科記念講演会「ニールス・ボーアの原子模型提唱 100 周年」
の開催企画について

4) 第 4 回

日時：平成 25 年 7 月 31 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、仁科浩二郎、藤川和男委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、秋光純、家泰弘、田畑米穂、
仁科雄一郎理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

議題：①Nishina Asia Award の今後の予定について

5) 第 5 回

日時：平成 25 年 9 月 4 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、仁科浩二郎、早野龍五委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、家泰弘、永宮正治理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①Nishina Asia Award 候補推薦人（仁科記念賞候補推薦人を含む）への
Minwalla 氏受賞報告は第 2 回 NAA 候補推薦依頼状に含めることとした。
また今回不選考となった候補者を同じ内容で再度推薦する場合は、その旨表
明すれば申請書類は提出不要と注記することとした。NAA 受賞者広報に
AAPPS の bulletin や CERN Courier の活用が検討された②仁科記念講演会
の進捗状況について

6) 第 6 回

日時：平成 25 年 10 月 2 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、仁科浩二郎、早野龍五、藤川和男委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、家泰弘、江澤洋、田畑米穂、
永宮正治理事

出席監事：池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①Nishina Asia Award の今後について②仁科記念講演会の進捗について

7) 第 7 回

日時：平成 25 年 11 月 13 日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、江口徹、仁科浩二郎、藤川和男委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、秋光純、家泰弘、江澤洋、田畑米穂、
永宮正治理事

出席監事：池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①12月中に国内・国外のNAA候補推薦者に封書・メールにて2014 NAA候補推薦案内を送付、財団HP（和文・英文）にも掲示することとした。また、同案内のAAPPS・Bulletinへの掲載を依頼することとした②日本アイソトープ協会との共同事業については、仁科記念シンポジウム・仁科記念講演会の共催・後援、財団案内への協会からの寄付の記載、仁科記念賞授賞式理事長挨拶での財団と協会の関係の紹介等を通じて、財団の公益目的事業への協会の貢献を明示することとした。

8) 第8回

日時：平成24年1月15日 17:00～18:00

出席委員：梶田隆章委員長、安藤恒也、江口徹、仁科浩二郎、藤川和男委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、秋光純、家泰弘、田畑米穂、仁科雄一郎理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①Minwalla氏講演の案内方法について②2014年度第60回定例仁科記念講演会の大テーマについて③仁科記念賞選考委員の一部交代について④運営諮問委員の補充について

9) 第9回

日時：平成26年2月19日 17:30～19:30

出席委員：梶田隆章委員長、江口徹、早野龍五委員

出席理事：小林誠、鈴木増雄、矢野安重、山田作衛、秋光純、家泰弘、江澤洋理事

出席監事：荒船次郎、池田長生監事

オブザーバー：山崎敏光評議員会長

議題：①平成26年度事業計画書および収支予算書（案）について②第9回理事会の会議次第について